

福島からの被災者をご招待！
〜ブラジルレストラン夕食会〜



広報
おいずみ

2011
7.10
Vol.718



大泉町から 亙理町へ

被災地支援ボランティアの皆さんによる
炊き出しが行われました

ボランティアの皆さんが
亙理町へ出発

東日本大震災で甚大な被害を受けた亙理町。宮城県南部、阿武隈川の河口に位置するこの町では、6月22日現在で、255人が死亡、7人が行方不明という人的被害がありました。

町社会福祉協議会では、これまで4月16日、5月7日、14日の3日間、現地で炊き出しを行ってきましたが、今回、(株)ワールドツアーからボランティアバスの提供を受け、町、(株)ワールドツアーとの3者共催という形で東日本大震災ボランティアの一般公募を行いました。

6月25日、この被災地支援ボランティアに応募した皆さんとくらしの会の皆さん合わせて39人が亙理町を訪問しました。

当日は、午前4時に役場を出発し、午前9時頃目的地である亙理町に到着。ときおり小雨の降る肌寒い天候でしたが、118人（6月22日現在）の被災者が避難生活を続けている亙理中学校の敷地内で炊き出し作業を行いました。

回覧板を見て参加を決めた高校生

回覧板を見て炊き出しボランティアに興味を持ちました。母からも「良い経験だから行ってみたら」と背中を押され応募しました。行く前は、被災者はどんな状況なのだろうと心配していましたが、現地では大変な生活のなかでも笑顔を忘れず「ありがとう」と言うくださり、本当にうれしかったです。貴重な経験をさせていただいたと同時に、今回のような大変な状況でも、みんなが助け合えば乗り越えられるんじゃないかと感じました。



おのの ゆきや
大野佑希也さん
(古海 15歳)



みやざき
宮崎マルコさん
(坂田 46歳)

ボランティアを“やらせていただいた”

大泉町の皆さんには大変お世話になっており、特に役場からは日本に住む上での重要な情報をいただいています。今回、自分にも何かできる恩返しはないだろうかと思っていたところ、炊き出しのボランティアがあることを教えてもらい、ブラジルの料理を提供することになりました。私の祖父と同じくらいのお年寄りたちが「おいしい」と言って喜ぶ姿を見て、ボランティアを“してあげた”というより“やらせていただいた”という気持ちでいっぱいです。

助かった命… これからもがんばって生きていきたい



いわさなおこ
岩佐直子さん

遠いところから亙理町までお越しくださり本当に感謝しています。被災時は、自宅にいて津波で水位が首のところまで上昇しましたが、かろうじて助かりました。あの日は、雪混じりの寒い日だったにも関わらず、水が冷たいと感じることはありませんでした。本当に必死だったんでしょうね。その後、車のなかで一昼夜を過ごしました。今は、亙理中学校の体育館に避難しているので、子どもたちに申し訳ないという思いもあります。今日いただいた食事は大変おいしかったです。中でもホットドッグは、ボリューム満点でした。避難生活を始めて3か月になりますが、自衛隊や警察、ボランティアの皆さんに助けていただいて、逆に力をいただきました。助かった命なので、これからもがんばって生きていきたいと思います。

五目冷やしうどんや ホットドッグなどを提供

今回の一般公募では、15歳の高校1年生から70歳の人まで幅広い年代の皆さんから応募がありました。募集開始後から申し込みが殺到したことで、数日で定員を超えてしまいました。このことは、東日本大震災のボランティアに対する関心の高さを裏付けるものと言えます。

会の皆さんも出席した会議で決定され、麺や野菜などの材料の買い出しや調理器具の準備を進めました。一方、同じくボランティアに参加することになった日系ブラジル人の皆さんは、外国人向けスーパードッグのご厚意により、パン、ソーセージなどの食材の提供を受け、ホットドッグとコーヒーを提供することになりました。

初対面の人が多いなか、現地に到着するとそれぞれのメニューごとに簡単な打ち合わせが行われ、作業に取りかかります。皆さんが決められた役割を手際よく進めた結果、予定どおり食事が完成し、昼食を待つ被災者の皆さんへ配食が行われました。



バスの出発を見送る亙理町の皆さん

おめでと〜うございます 叙勲受章

秘書課 内線 231

春の叙勲で、川島安二氏、小林和忠氏、篠木 昭氏が瑞宝双光章を受章されました。この度の栄誉を、心よりお喜び申し上げますとともに、皆様のますますのご活躍をご期待申し上げます。



川島安二氏
(23区・73歳)



小林和忠氏
(19区・76歳)



篠木 昭氏
(12区・66歳)

川島安二氏が瑞宝双光章を受章

川島安二氏は、危険業務従事者叙勲におきまして、

消防功勞により瑞宝双光章を受章されました。

氏は、太田地区消防組合北部消防署長を務めるなど、40年の永きにわたり消防業務に精勵され、豊富な知識と経験を生かして職員育成指導と消防施設の整備強化、火災・災害防ぎよおよび予防消防並びに自主防災組織の育成推進に努めた功績が認められました。

小林和忠氏が瑞宝双光章を受章

小林和忠氏は、教育功勞により瑞宝双光章を受章されました。

氏は、昭和36年に千代田村立永楽中学校に奉職、以来、大泉町立西中学校長、群馬県教育委員会東部教育事務所長、千代田町立千代

田中学校長などを歴任し、35年間にわたり学校教育・社会教育に携わり、邑楽郡はもとより群馬県の教育振興・発展に寄与した功績が認められました。

篠木 昭氏が瑞宝双光章を受章

篠木 昭氏は、鉄道業務功勞により瑞宝双光章を受章されました。

氏は、昭和38年に東武鉄道株式会社に入社し、春日部電車乗務区首席助役、南栗橋電車乗務区長、春日部電車乗務区長などを歴任、41年余の永きにわたり、職員育成指導や業務改善に力を注ぎ、鉄道事業の発展に尽力された功績が認められました。

※詳しくは、秘書課へ。

レジャープール
無料利用券を
交付します



□利用期間 7月21日(木)〜8月28日(日)

□利用施設

・カリビアンビーチ(桐生市新里町野461)
☎0277・70・2121

・アクアパラダイスパティオ(埼玉県深谷市榎合763 ☎048・574・5000)

□対象 町内在住の小・中学生および幼児

【利用券の交付】

利用券の交付は、利用日の1週間前から開始します。ただし、町内各施設の休業日・休館日には交付しませんので、ご注意ください。

□交付期間 7月14日(木)〜8月28日(日)

□交付場所

・役場スポーツ文化振興課

・町民体育館(仙石3の22の1)

東日本大震災復興支援 第39回大泉まつり

第39回大泉まつりが、7月24日(日)に開催されます。

「ずっと住みたい私のまち おおいずみ」をテーマに住民総参加、手作りの祭りとして、町民の皆さんに親しまれる大泉まつり。

今年は東日本大震災復興支援と銘を打って開催し、たくさんの行事が行われますので、ぜひお楽しみください。

【主な行事】

- ・山車の巡回
 - ・ブラジルライブ
 - ・消防コーナー
 - ・ふるさとコール
 - ・活きな世界のグルメ横丁
 - ・大泉町B級グルメグランプリ
 - ・ジャンボビンゴ大会
 - ・大泉太鼓
 - ・観光協会コーナー
 - ・楽市・楽座
 - ・サンバ・ミニパレード
 - ・街頭パレード
 - ・消防団のパレード
 - ・山車のパレード
 - ・よさこいソーラン
 - ・民謡ながし
 - ・大人みこしの渡御
 - ・中部サマーフェスティバル
 - ・夜店
- ※詳しくは、商工課（内線138）へ。

大泉まつり開催日とお盆期間 図書館は午後5時で 閉館します

7月24日(日)は大泉まつり、また8月13日(土)・14日(日)・16日(火)はお盆期間のため、図書館は午後5時で閉館になります。

皆さんのご理解、ご協力をお願いします。
※詳しくは、図書館（☎63-6399）へ。

大泉町役場は
☎63-3111です



税法の一部改正に伴い、東日本大震災により住宅や家財などに被害を受けた場合の所得税、住民税について取り扱いが変わりました。

【雑損控除の特例および雑損失の繰越控除の特例】

震災の影響で日常生活に必要な住宅や家財、自家用車などに係る損失があった場合、申告に応じて損失額を、雑損控除として平成22年分の総所得金額などから控除することができます。また、平成22年分の総所

東日本大震災にかかる税金の取り扱い

税務課

内線157

得金額などから控除しても控除しきれない損失額については、今後5年にわたり繰り越すことができます。なお、所得税および住民税でこの特例の適用を受ける場合、税務署に申告を行っていただく必要があります。税務署への申告（確定申告、更正の請求）に関しては、館林税務署へお問い合わせください。申告には、被害を受けた資産、取得時期、取得価格が分かるもの、被害を受けた資産の取り壊し費用、除

去費用などが分かるもの、被害を受けたことにより受け取る保険金などの金額が分かるもの、市町村から交付された「り災証明書」などが必要となります。 ※詳しくは、税務課町民税・諸税係、または館林税務署（☎72・4373）へ。



- ・文化むら（朝日5の24の1）
- 休業日・休館日
- ・役場：土・日曜日および祝日
- ・町民体育館：8月14日(日)～16日(火)
- ・文化むら：7月18日(月)を除く毎週月曜日、7月19日(火)、8月14日(日)～16日(火)
- 申込方法 交付場所へ直接申請する（1人1日分の申請を毎回提出。まとめて数日分の申請は不可）
- ※利用時間や制限など詳しくは、スポーツ文化振興課（☎63・7520）へ。

木村多恵子氏が教育委員長に再任されました

庶務課 内線301

教育委員の米澤洋司氏の任期が6月23日に満了になるため、その後任として、6月7日に開催された町議



木村多恵子氏
(18区・66歳)

会の同意を得て、同月24日付けで井上正俊氏が任命されました。また、6月24日に開催された教育委員会議



寺西弘之氏
(27区・64歳)

において、木村多恵子氏が委員長に再任され、寺西弘之氏が委員長職務代理者に選任されました。



井上正俊氏
(4区・46歳)

今後のご活躍をご期待申し上げますとともに、米澤洋司氏には平成19年6月から委員として、平成22年6月からは委員長職務代理者として1期4年にわたり町の教育行政の発展にご尽力をいただき、誠にありがとうございました。 ※詳しくは、庶務課へ。

後期高齢者医療被保険者証の更新

国民健康保険課 ☎55・2632

後期高齢者医療被保険者証（保険証）が8月1日更新となります。

新しい保険証は色が紫色になります。7月下旬に発送しますので、届きましたら住所・氏名などに誤りがないかご確認ください。8月1日以降、医療機関などで受診される際は、新しい保険証を窓口でご提示ください。

【後期高齢者医療被保険者証】は、簡易書留で郵送します。

簡易書留郵便の場合は、直接手渡しされます。また、不在の場合には、郵便受けに不在連絡票が入り、郵便局へ連絡すると後日、希望する日時に配達されます。

なお、連絡しないときは、郵便局で一定期間保管された後、国民健康保険課へ戻されます。

【有効期限の切れた保険証を回収します】

役場、保健福祉総合センターで回収を行うほか、次の場所に回収箱を設置します。

□設置期間 8月1日(月)～11月30日(水)

□設置場所 町公民館、図書館、町民体育館、文化書館、老人福祉センター、多文化共生コミュニティセンター、町内の一部の医療機関

【保険証の自己負担割合】

自己負担割合は前年中の所得により判定されます。

□3割負担 同一世帯に住民課税所得が145万円以上の被保険者がいる

□1割負担 それ以外の人

ただし、3割負担の人のうち、次の要件に該当する人は、申請により1割負担となります。

- ・後期高齢者医療制度の被保険者が同一世帯に1人で、その人の収入額が383万円未満の人
- ・後期高齢者医療制度の被保険者が同一世帯に2人以上で、その人たちの収入合計が520万円未満の人

母子・父子家庭など

福祉医療費受給

資格者証の

更新手続き

福祉医療制度は、対象者が健康保険証を使用して医療を受けた場合、医療機関に支払う医療費（自己負担分）を助成する制度です。

現在、母子家庭や父子家庭などの人で、福祉医療費受給資格者証をお持ちの方は、通知を送付しますので、更新手続きをしてください。

また、現在受給していない人で、次に該当する人は、手続きをしてください。

【手続き】

□期間 7月19日(火)～29日(金) 午前8時30分～午後7時（土・日曜日を除く）

□場所 福祉課

□対象

- ・18歳未満の児童を扶養している配偶者のいない母子（所得税5万円未満）
- ・18歳未満の児童を扶養している配偶者のいない父子（所得税非課税）
- ・父母のいない18歳未満の児童（所得税5万円未満）

※配偶者には、事実上婚姻関係と同様の事情にある人も含まれます。

□必要な書類

- ①健康保険証（対象者全員のもの）
- ②印鑑
- ③福祉医療費受給資格者証（現在持っている人）
- ④平成22年分の所得税の課税状況がわかるもの（1月1日現在、大泉町に住所がある人は不要）
 - ・平成22年分の「源泉徴収票」
 - ・平成22年分（平成23年度）の「確定申告書の写し」
 - ・平成23年度の「市町村民税・県民税納税通知書」
 - ・平成23年度の「所得課税証明書（所得控除含む）」

※詳しくは、福祉課（☎55・2631）へ。

大泉町役場は

☎63-3111です



・後期高齢者医療制度の被保険者が同一世帯に1人で、同一世帯の70歳以上75歳未満の人との収入合計が520万円未満の人

【臓器提供に関する意思表示示】

保険証裏面の臓器提供に関する意思表示欄にボールペンで自署することにより、臓器提供に関する意思表示を示すことができません。なお、意思表示欄への記入は任意であり、記入を義務付けるものではありません。

【限度額適用・標準負担額減額認定証の更新】

被保険者本人と同一世帯の全員が住民税非課税の場合、入院の際に「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると医療費の窓口負担と食事代などの自己負担が軽減されます。

現在、交付されている「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は7月31日までとなっています。引き続き8月1日から有効となる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けるためには、申請が必要となりますので、本人の印鑑と保険証を持参の上、国民健康保険課で手続きをしてください。

【短期被保険者証などの交付】

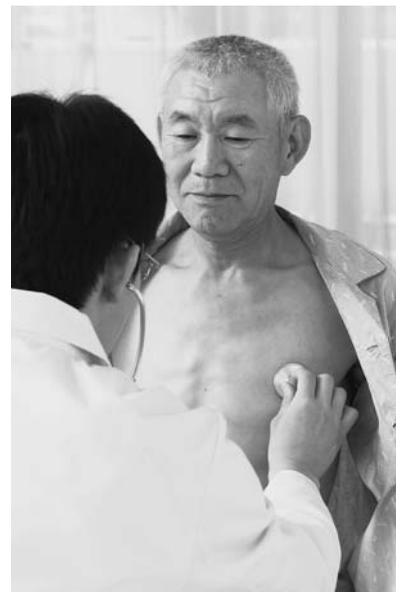
通常、保険証の更新期間

は1年間ですが、保険料の滞納状況により通常より有効期間の短い被保険者証（平成24年1月31日期限）を交付する場合があります。

さらに特別な理由がないのに納付状況が改善しないときは、医療費が一旦全額自己負担になる「被保険者

資格証明書」を交付することがあります。こうした場合は郵送せず、窓口交付とさせていただきます。

※詳しくは、国民健康保険課、または群馬県後期高齢者医療広域連合管理課（☎027・256・7125）へ。



日本脳炎予防接種を受けましょう

健康づくり課 ☎ 62・2121

【平成7年度～平成18年度に生まれた人は、日本脳炎予防接種が不十分な場合があります】

平成19年4月1日生まれの人
 □接種方法・回数 左図のとおり

【9歳・10歳になる人へ通知を送付します】

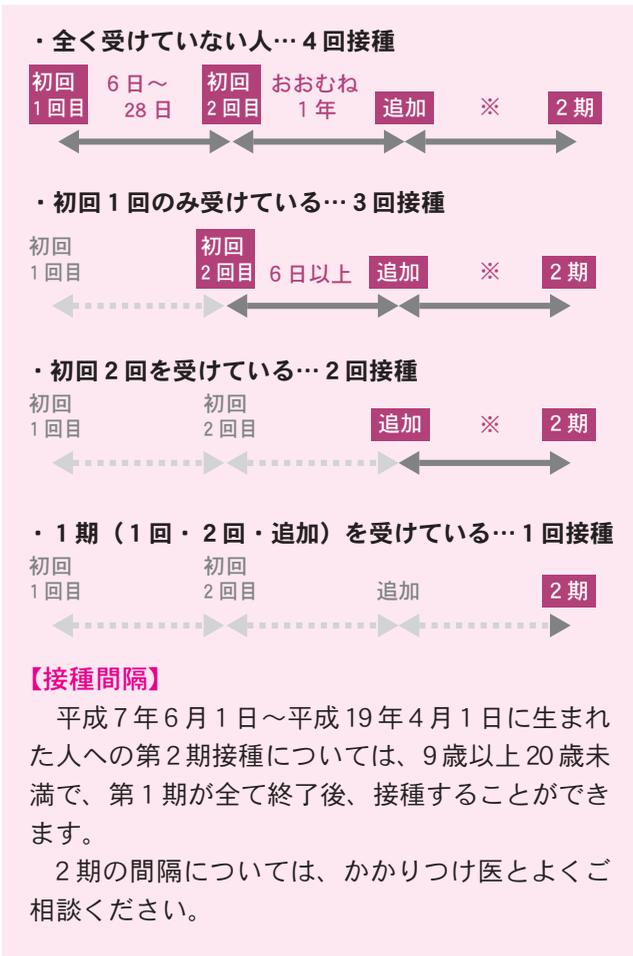
平成17年度から平成21年度にかけて、日本脳炎予防接種の積極的勧奨を差し控えていたため、接種を受ける機会を逃した人は、予防接種法の一部改正により、20歳未満までの年齢で定期接種ができるようになります。

□対象 平成7年6月1日～

町では、平成13年4月2日から平成15年4月1日生まれの人に通知を送付します。この年齢の人で、1期（3回接種）が完了していない人は、なるべく早い時期に接種を受けましょう。通知が送付されない場合

でも、平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの人で接種を希望する人は受けられますので、健康づくり課に日本脳炎予防接種予診票を取りに来てください。なお、接種回数を確認するため、母子健康手帳を必ずお持ちください。接種を受ける際には、医療機関へ問い合わせの上、接種を受けるようお願いいたします。 ※詳しくは、健康づくり課へ。

■日本脳炎予防接種接種方法・回数



たんぼぼ教室 フッ素塗布と 歯みがき指導



たくましく育つたんぼぼのように、強い丈夫な歯の子どもたちをたくさんつくることを目的として、「フッ素塗布と歯みがき指導」たんぼぼ教室」を行います。

当日は、歯科健診・歯の健康相談を行います。歯の汚れテストも行いますので、汚れてもよい服装でお出かけください。

□日時 8月7日(日)
 ・午前の部：午前9時30分～11時
 ・午後の部：午後1時～2時

□場所 保健福祉総合センター(吉田2465)
 □対象 町内在住の2歳



- 日時 8月7日(水) 午後1時30分～
 - 場所 図書館1階視聴覚ホール(中央3-11-21)
 - 内容 絵本・紙芝居の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、人形劇など
 - 出演 読み聞かせグループ「どんぐりの会」
 - 対象 どなたでも参加できます
 - 費用 無料
- ※希望者は、当日、直接会場へお越しください。詳しくは、図書館(☎63-6399)へ。



大泉町役場は
☎ 63-3111です

【特別な事情がある高校2年生相当の人は麻しん風しん予防接種を無料で受けられます】

現在高校3年生相当の年齢の人を対象に実施している麻しん風しん混合第4期予防接種ですが、予防接種法の一部改正により、修学旅行や学校行事で海外に行く場合などは、高校2年生相当の年齢の人も、平成24年3月31日までの期限内で接種できることになりました。

麻しん風しん予防接種

対象を一部拡大

健康づくり課 ☎62・2121

該当する人は、必要書類を持参の上、健康づくり課へ申請してください。

なお、特別な事情がない場合は、高校3年生に相当する年齢になってから接種するようお願いいたします。

□対象 次の理由に該当する高校2年生相当の年齢の人

- ・学校行事や修学旅行で海外に行く
- ・学校行事のため、学校から接種するよう指示があったなど



□申請方法 学校からの証明書または通知、学生証または生徒手帳、印鑑を持って、健康づくり課へ申請する

※詳しくは、健康づくり課へ。

6か月未満就学のお子さんと保護者

□定員 180組(定員になりしだい締め切り)

□申込方法 健康づくり課へ直接、または電話で申し込む(予約券を発行します)

□申込期間 7月25日(月)～8月5日(金)(土・日曜日を除く)

□持参する物 お子さんが日常お使いの歯ブラシ2本とタオル、母子手帳

□費用 無料

※詳しくは、健康づくり課(☎62・2121)へ。

完成した記事は広報で紹介

「広報おおいずみ」 1日記者を募集します



夏休みを利用して、町を取材する「広報おおいずみ」1日記者を募集します。

- 日時 8月9日(火) 午前9時～午後4時
 - 集合場所 役場
 - 内容 コミュニティバスコース、FM TAROコースに分かれて、取材と広報紙づくりを体験します。なお、完成した記事は広報おおいずみに掲載します
 - 対象 町内の小学4年生～6年生
 - 定員 2組8人(4人1組。応募多数の場合は抽選)
 - 申込方法 広報情報課へ直接、または電話で申し込む
 - 申込期限 7月26日(火)
 - 費用 100円(傷害保険料)
- ※詳しくは、広報情報課(内線215)へ。

くらしの Information Oizumi 情報

東日本大震災 関連情報

【放射線量の積算値】

- 測定地 前橋市上沖町
- 測定方法 モニタリングポスト
- 積算期間 3月15日 午前11時～6月30日 午前10時
- 積算値 63.1 マイクロSv

【水道水の安全性】

6月21日に町内2か所の浄配水場で放射性物質の検査を行った結果、放射性物質は検出されませんでした。

また、7月1日に東部地域水道事務所(千代田町)で県が行った測定結果でも、放射性物質は検出されず、飲用に支障がないことが確認されています。

【休日保育の実施】

夏場の電力需給対策として、平日稼働から休日稼働に変更した企業があることから、町では、現在保育園に通園している園児を対象に、休日保育を実施しています。



国民年金保険料の免除申請

住民課 内線125

【保険料免除申請は原則として毎年必要です】

国民年金には、所得が少なく、保険料を納めることが困難な場合に、一定の基準により保険料が免除される制度があります。また、30歳未満の人には、保険料の納付が猶予される若年者納付猶予制度があります。

免除や若年者納付猶予の申請をするとき、本人・配偶者お

よび世帯主（若年者納付猶予では世帯主は除かれます）の前年の所得を基準に審査が行われ、承認されると所得に応じて保険料の全部、または一部が免除（若年者納付猶予では全額の納付が猶予）されます。

一部免除には、4分の3免除、半額免除、4分の1免除があり、所得に応じたきめ細やかな免除の申請ができます。

ただし、4分の3免除、半



額免除、または4分の1免除が承認された場合には、残りの保険料を納めないこと未納と同じ扱いになります。

保険料の免除、または若年者納付猶予の申請は原則として毎年必要です。ただし、全額免除および若年者納付猶予については、翌年度以降分もあらかじめ申請（継続申請）することができ、失業などによる理由を除く。

今まで全額免除、または若年者納付猶予の承認を受け継続申請をしていない人、一部免除の承認を受けていた人は、6月で承認期間が切れています。引き続き免除などを希望する場合には申請が必要です。忘れずに申請の手続きをしてください。

※詳しくは、住民課、または太田年金事務所国民年金課（☎49・3712）へ。

ナースバンクへ登録をお願いします

健康づくり課 ☎62・2121

県では、看護師不足に対処するため、保健師、助産師、看護師の資格を持っている人で、資格を活用していない皆さんの、ナースバンクへの登録を行い、再就職の促進を図っています。

ナースバンクでは、再就職の相談や求人情報の紹介など、無料職業紹介も行っています。ぜひ、もう一度看護の職場へ復帰して実力を発揮してください。

※詳しくは、健康づくり課へ。



ググっとぐんま プレゼントキャンペーン



群馬DC

群馬デステイネーションキャンペーン(群馬DC)の期間内に県内の対象施設に宿泊し、応募すると、抽選で宿泊券や特産品などが当たるキャンペーンを実施します。

□対象 群馬デステイネーションキャンペーン期間(7月～9月)に県内の対象施設に宿泊した人

グリーンサポーターを募集します

グリーンサポーター事業とは、町内の空き地に雑草が繁茂しないよう、景観の優れた草花を植えるなどして、空き地の管理をしていただく事業です。

そこで、この事業に協力していただけるグリーンサポーター（ボランティア）を募集します。

□グリーンサポーターの活動内容

- ・町が指定した空き地に草花を植える
- ・植えた草花の維持管理を行う

□対象 町内に在住でグリーンサポーターの活動を行える人

□申込方法 登録用紙（環境課にあります）に必要事項を記入し、環境課へ直接申し込む

※草花の苗や移植ゴテ、軍手などは町で用意します。詳しくは、環境課（内線132）へ。



詳しくは、企画課へ。
http://www.sunfield.ne.jp/kyoumoukouiki/ で確認してください。

企画課 内線217
両毛広域都市圏総合整備推進協議会は、栃木県、群馬県と両毛6市5町（足利市、佐野市、太田市、館林市、桐生市、みどり市および大泉町、邑楽町、千代田町、明和町、板倉町）で構成され、緊密な連携を図りながら、両毛地域の

両毛地域における草の根的な地域づくりを応援

の広域的な都市圏整備を推進しています。

協議会では、栃木県と群馬県にまたがる広域での地域づくりに関する活動を支援するため、活動経費の一部を助成します。

- 対象団体 両毛地域内に住所、または活動の本拠を有するNPO法人、公益社団・財団法人、民間団体など
- 申込期限 8月1日（月）
- 助成金額 対象経費の2分の1以内（上限20万円）

※対象事業、応募方法などの詳細は、両毛広域都市圏総合整備推進協議会ホームページ（http://www.sunfield.ne.jp/kyoumoukouiki/）で確認してください。

□内容 館林市出身で、19

- 場所 県立館林美術館（館林市日向町2003）
- 休館日 毎週月曜日（7月18日（月）、8月15日（月）を除く）、7月29日（火）

- 期間 7月16日（土）～8月28日（日） 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【館林美術館開館10周年記念展示「生誕100年 藤牧義夫展」館林に生まれた創作版画の異才】

県立館林美術館
☎72・8188

藤牧義夫展「館林に生まれた創作版画の異才」

30年代を代表する木版画家・藤牧義夫の生誕100年を記念して、版画や画卷などを紹介します

- 費用 一般500円、大学生以下、障害者手帳などをお持ちの人のその介護者（1人は無料）
- ※会期中、一部展示替えをします。詳しくは、県立館林美術館へ。



子ども自然体験教室

町教育委員会では、子ども自然体験教室の参加者を募集します。なお、過去に参加された人はご遠慮ください。

□期日 8月10日（水）

□時間 午前8時30分役場出発、午後5時30分役場到着（予定）

□行き先・内容

- ・岩宿博物館（みどり市笠懸町）…岩宿遺跡・岩宿博物館見学、まが玉作りなど
- ・県立ぐんま昆虫の森（桐生市新里町）…自然観察、昆虫観察館見学など

□対象 町内に在住の小学生

□定員 25人（定員になりしだい締め切り）

□申込方法 費用を添えて、生涯学習課へ直接申し込む

□申込期間 7月19日（火）～29日（金）（土日曜日を除く）

□費用 500円（入館料、材料費など）

※町有バスでの移動となります。詳しくは、生涯学習課（内線306）へ。

- 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、県観光国際協会へ応募する
- 応募期限 10月20日（木）
- 応募用紙配布場所 県内外の主要な鉄道駅、道の駅（群馬ステイネーションキャンペーンホームページ（http://gunma-dcn.jp/）からも入手可能です）
- ※対象施設や景品の一覧は、群馬ステイネーションキャンペーンホームページに掲載しています。詳しくは、県観光国際協会（☎027・243・7273）へ。



時間外窓口

【延長窓口】

・7月13日、20日、27日および
8月3日の水曜日 午後7時
15分まで

□開設課 住民課・税務課・収
納課・建築課

【土曜窓口】

・7月16日、23日、30日および
8月6日の土曜日 午前8時
30分～午後5時15分

□開設課 住民課・収納課・水
道課

※内容によっては受付ができな
いこともありますので、事前
にご確認ください。詳しくは、各
担当課へ。

時間外納税窓口

□今月の納期

・固定資産税 2期
・国民健康保険税 1期
・介護保険料 1期
・後期高齢者医療保険料 1期

□納期限 8月1日(月)

□日時

・7月13日、20日、27日および
8月3日の水曜日 午後7時
15分まで

・7月16日、23日、30日および
8月6日の土曜日 午前8時
30分～午後5時15分

□場所 収納課(1階7番窓口)

※詳しくは、収納課(内線154)へ。

町の人口と世帯

	6月末日現在の数	前月対比
人口	41,133人 (6,213人)	+41 (+22)
男	21,237人 (3,278人)	+28 (+16)
女	19,896人 (2,935人)	+13 (+6)
世帯数	17,486世帯 (3,141世帯)	+25 (+20)
出生	28人	
死亡	13人	

()内は外国人登録者・世帯数



募集

NHK学園生涯学習 通信講座受講生

NHK学園
☎042・572・3151

NHK学園では、生涯学習
通信講座の受講者を募集して
います。

NHK学園には、趣味・教
養から語学・資格まで、幅広
いジャンルの講座が200
コース以上あります。

□内容 俳句、短歌、書道、
水彩画、写真、ハーブ、折
り紙、ハンブル、簿記など
□受講期間 3か月～1年

(講座により異なります)
□案内書請求フリーダイヤル
☎0120・06・8881
※無料で案内書をお送りして
います。詳しくは、NHK学
園ホームページ (<http://www.nhk-gaku.jp/life>)、または、NH
K学園へ。

「ストップ温暖化！ 県民アクション」

県環境政策課
☎027・226・2821

地球の温暖化が進むと、異
常気象や感染症が増加した
り、農作物に被害が発生した
りするなど、私たちの生活に
大きな影響が出るのが予想
されます。温暖化を防止する
ためには、企業など産業分野
の取り組みとともに、一人ひ
とりが実際に行動することが
必要です。



県では、温暖化防止に役立
つ具体的な行動を「ストップ
温暖化！ 県民アクション」
としてまとめ、リーフレット
にしました。

節電やエコドライブ、ごみの
減量化など、各項目の行動に
取り組み、その結果をリーフ
レットに付属の応募はがきで
報告してください。参加者
には抽選で景品が当たります。

□応募期限 平成24年2月29
日(水)
□リーフレット配布場所 県
地球温暖化防止活動推進セ
ンター(前橋市城東町)、県
環境政策課、東部環境事務
所(太田市西本町)など

※詳しくは、県環境政策課へ。



教室・ 講座

サイエンスショー 「あれこれ音つと」

ぐんまこどもの国児童会館
☎25・0055

□日時 7月23日(土) 午後1
時30分～2時30分
□場所 ぐんまこどもの国児
童会館(太田市長手町48
0)

□内容 「科学の鉄人」でもお
なじみの講師による、音を
テーマにした楽しい実験
ショーと簡単な科学工作
□講師 月僧秀弥氏(福井県
坂井市立三国中学校教諭)

健康テレホンサービス

☎027・234・4970

土・日	金曜日	木曜日	水曜日	火曜日	月曜日	7月のプログラム
夜中の歯痛	歯科治療	喘息と 喘息治療	喘息治療の進歩	乳幼児のスキンケアと かゆみ対策	じんましん	皮膚病変と 内臓疾患

6月の119番



△火災発生

病院の照会 ☎45・7799
大泉消防署 ☎62・3119
消防本部 ☎33・0119

6月分 平成23年累計
7 (7) 件

()内は建物火災
8,894,000円

△損害額 調査中 661件
△救急出動 112件 90件
●交通事故 16件 452件
●急病 70件 119件
●その他 26件

火災の問い合わせ ☎0180・992・666

定例相談

秘密厳守・相談無料

○ 町民相談

- 日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 - 場所 町民相談室（役場内）
 - 内容 行政に対する苦情や要望、日常生活上の悩みごとや困りごと
- ※フリーダイヤル ☎0120・001304

○ 法律相談

顧問弁護士の都合により、当分の間、法律相談は休止させていただきます。再開しましたら、広報、町ホームページでお知らせします。
※詳しくは、町民相談室(内線130)へ。

○ 人権・行政相談

- 日時 8月9日(火) 午後1時30分～4時
 - 場所 町公民館（吉田2465）
 - 担当者 人権擁護委員、行政相談委員
- ※相談希望の人は、予約が必要なため、あらかじめ町民相談室(内線130)へ。

○ 教育相談

- 日時 月～金曜日 午前10時～午後4時
 - 場所 教育研究所（城之内4-2-1）
 - 担当者 教育相談員
 - 内容 非行、いじめ、不登校などの教育に関する悩みごと
 - 対象 小学生、中学生、保護者ほか
- ※詳しくは、教育研究所 ☎63・8626へ。

○ 親と子の電話相談

- 日時 月～金曜日 午後2時～5時
 - 担当者 相談経験豊かな先生
 - 内容 学校での悩みごとなど
- ※フリーダイヤル ☎0120・001305

お気軽にご相談ください！

脱メタボ栄養教室

健康づくり課 ☎62・2121

町では、生活習慣病予防のための栄養教室を行います。希望される人には塩分濃度測定を行います。家庭で作った味噌汁やごんの汁をお持ちください。

- 日時 8月17日(水) 午後1時～午後1時
- 場所 保健福祉総合センター（吉田2465）
- 内容 栄養の話、調理実習「食物繊維たっぷりメニュー」・試食
- 講師 管理栄養士・保健師
- 対象 どなたでも参加できます
- 定員 30人（定員になりしだい締め切り）
- 申込方法 健康づくり課へ直接、または電話で申し込む
- 持参する物 エプロン、三角巾

□対象 どなたでも参加できます（ただし、科学工作は、幼児から中学3年生まで。幼児は保護者の付き添いが必要）

□定員 300人（定員になりしだい締め切り）

□費用 無料

※希望者は、当日、直接会場へお越しください。詳しくは、くまもとこども国児童会館へ。



身体障害者巡回相談

福祉課 ☎55・2631

県心身障害者福祉センターでは、巡回相談を実施します。

- 日時 8月10日(水) 午前10時10分～正午（受付）
- 場所 館林市総合福祉センター（館林市苗木町245の1） ☎75・7111
- 相談科目 整形外科



□費用 無料

※詳しくは、健康づくり課へ。

こころの健康相談

福祉課 ☎55・2631

町では、うつや不眠、ストレスなどさまざまな心の問題について悩み事のある人を対象にした、医師による個別の健康相談を行います。

- 相談内容
 - ・補装員の判定
 - ・身体障害者に関する各種の相談
 - 申込方法 福祉課へ直接申し込む
 - 持参する物 印鑑、身体障害者手帳
 - 費用 無料
- ※障害が重いなどの理由で会場に来所できない人については、在宅訪問審査もあります。詳しくは、福祉課へ。

- 日時 8月10日(水) 午後3時30分～5時
 - 場所 保健福祉総合センター（吉田2465）
 - 担当 後藤幸彦先生（うつ・メンタルホスピタル）
 - 申込方法 福祉課へ電話で申し込む（予約制）
 - 費用 無料
- ※詳しくは、福祉課へ。





読売新聞の原記者が話すインタビューやメモのとり方のポイントについて耳を傾ける児童たち。この後実際に記者の仕事に挑戦しました。

本物の新聞記者が 東小学校にやってきた！

「みんなの声」は、みんなで創るページです。皆さんからの情報、「意見」、「質問など、どんどんお寄せください。

「教育ルネサンス ことばの授業」を紹介します



真剣な表情で、大事なことを忘れないようメモをとる児童たち

小学校では、4月から新学習指導要領が実施されていますが、今回の改訂で重視されているのが「言語活動の充実」です。

学習はもちろんコミュニケーションなどの基盤として、各教科で言語活動の充実が求められるなかで、指導要領でも、教育における「新聞」の重要性を確認することができます。

新聞記者に会えるので、子どもたちは本当に楽しみにしていたんですよ」と話すのは、東小学校の山田恵美子校長です。

小学校では、子どもたちに自分の考えを持たせ、その考えを伝えるコミュニケーション能力の育成に力を入れています。そこで今回、町内の小中学校では初の試みとなりますが、東小学校の5年生の2クラスで新聞を活用した授業を取り

6月21日、東小学校で読売新聞東京本社による出前授業「教育ルネサンス ことばの授業」が行われました。

この授業は、同社の社会貢献活動の一環として、「読む」「書く」「聞く」を基本とする子どもたちのコミュニケーション能力の向上などを目的に全国的に行われているもので、町内の小中学校では、初めての実施となりました。

かしい

大泉町消費生活センター

消費者の手引き



第 16 回

プレゼントをあげると人を集め、締め切った会場で日用品などを配り、得した気分させて安価な商品を高額で売りつける「催眠商法」を今月は取り上げます。欲しい物を適正価格で買うという判断がつきにくくなるので注意が必要です。

【事例】

スーパーの近くで「プレゼントがあります」と仮設テントに案内された。中で日用品などを配布し「欲しい人は早い者勝ち」と手を挙げさせ、興奮状態になっていた。「最後は今日一番のお勧め。50万円の高級羽毛布団がたったの30万円」とのかけ声に思わず契約してしまった。翌日返品しようとスーパーに行ったが、仮設テントはもうなくなっていた。(60歳代 女性)

【トラブルを防ぐために】

- ・お店のように自由に出入りできない、締め切った会場で勧誘され、羽毛布団や健康治療器、健康食品など適正価格が分かりにくい商品を主に売っています
- ・「50万円の商品が30万円」と言っているにもかかわらず、うそを言ったこととなります
- ・布団の販売が通常使用する量を著しく超える場合は1年以内の契約なら、超える部分の契約をやめることができます
- ・健康治療器として厚生労働省が承認している場合、承認した効能以外の説明をしてはいけないことになっています
- ・いわゆる健康食品は「治る」「効く」など医薬品的な効果をうたってははいけません
- ・効果が全くないのに高額な製品を購入したという経済被害も多く報告されています

※「必要な物を必要なときに必要な量購入する」冷静な判断ができない状態で物を購入してはいけません。買ってしまっても、契約状況によってはやめられる場合があります。

※被害に遭いそうになったとき、被害に遭ったときは、すぐに町消費生活センターへ相談してください。詳しくは、町消費生活センター（☎63・3111（内線139）、☎63・3511（直通））へ。

〒370-0595 大泉町役場 広報情報課
 電話 63-3111 FAX 63-3921
 kouhou@town.oizumi.gunma.jp

入れることになりました。山田校長は「2時間という限られた時間でしたが、文章の構成を考えながら適切な記事を書く練習をすることや現役の新聞記者と接することは、子どもたちにとってとても貴重な体験だったと思います。このような経験が、子どもたちのこれから的人生を変えるきっかけとなる可能性もあるのではないのでしょうか」と続けます。

この日の授業では、児童一人ひとりが記者の仕事事を体験。読売新聞の原稿を完成させました。



左から井上 将くん、坂本大和くん

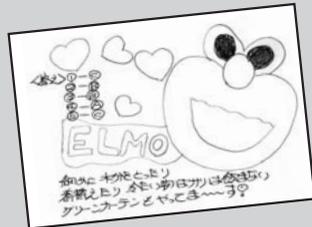
隆也記者の実演から取材の方法や記事の書き方の技術を学び、その後、架空の事件を題材にした記事の作成に挑戦しました。児童たちは、教わったとおり記事に必要な情報を考えながらインタビューし、書くスピードを優先させてメモを取ります。記事は、そのメモをもとに作成することになります。「大切な事から順番に書く」「短い文で書く」「『思う・らしい』『です・ます』は使わない」といったコツを常に意識しながら課題に取り組み、記事

『新聞は、スポーツ欄やテレビ欄などをよく読んでいます』と話するのは、5年2組の井上 将くん、坂本大和くんです。今回の授業を終えて二人は「これからは、他の新聞記事も読んでみたいと思うようになりました。また、取材メモをもとに分かりやすい記事を書くのは思ったより大変だったけど、作文をするときの参考になりました」と笑顔で話してくれました。

新聞は、文字の多さ、内容の難しさなどから、子どもたちにとっては、とっつきにくいものかもしれません。まず、新聞を知ってもらい、苦手意識をなくすことで、新聞に親しんでもらうことが必要です。学習に新聞を取り入れた今回の出前授業は、その方法のひとつと言えるのではないのでしょうか。



◀ P・N ポスママ



◀ P・N ☆エルモ



◀ P・N むったんのおかん。



イラストは黒で描いてね!

健康づくり課のスタッフが、健康についての鍵をご紹介します。

健康の鍵

【今月の鍵】

体重

からだに、過剰な脂肪を貯蓄した状態が肥満です。体重が重くても脂肪が少なければ、医学的には肥満ではありません。肥満には、おなかの周りに脂肪がつく「りんご型」と、下半身に脂肪がつく「洋なし

【肥満】

※この数値が25以上は要注意です。

■適正体重のめやす
【BMI】体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

あなたは適正体重を知っていますか。太りすぎてもやせすぎても、からだ本来の健康を損なうおそれがありますので、自分の適正体重を知ることが大切です。

型」の2つのタイプがあり、りんご型肥満が糖尿病や高血圧などの生活習慣病の発病率を高めます。肥満の原因のほとんどは、食べ過ぎと運動不足によるものです。摂取カロリーよりも消費カロリーが少なければ、余分なものが脂肪として体内に蓄積されてしまうのです。

また、橋本病などの甲状腺機能低下症やホルモンの異常などの病気が原因で太ることもあります。

【やせすぎても注意が必要】

遺伝や体質などで、もともとやせていて、健康であれば心配することはありませんが、短期間で急激に体重が減少した場合は、糖尿病などの

病気が原因となっていることも考えられます。以前の体重との差が大きいなど、気になる場合には内科を受診してみましょう。

また、女性は、美容上の美しさを意識するあまり、太っていないのに極端な食事制限を行ったり、偏った食事をすることは健康を維持していくうえで望ましくありません。急激に体重を減らすことで、ホルモンのバランスをくずし月経が止まってしまうたり、老化を早める原因にもなります。自らの理想体型にこだわらずに不摂生を続けること、あてこり返しのできないこととなる可能性もあります。

(健康づくり課・久保田松江)

【不要になったテレビの排出方法について】

第76回

テレビのアナログ放送終了が7月24日に迫り、地上デジタル放送対応テレビへの買い替えが進んでいることとします。

買い替えなどで不要になったテレビは、町では収集していません。

ごみステーションには絶対に出さずに、次のいずれかの方法により排出（リサイクル）してください。

【排出（リサイクル）方法】

- ①購入したお店や近くの電気屋さんに取り寄りを依頼する方法
- ②郵便局でリサイクル料を振り込み、「家電リサイクル券」を用意したうえで、指定引取場所に、テレビを持参する方法

□最寄りの引取場所

日本通運(株)太田支店 (太田市西新町 94-1 ☎ 31・7445)

テレビはきちんとリサイクルしましょう



キラキラ環境

毎月、環境に関する情報をお届けします。分からない事や知りたい事を環境課（内線132）へお寄せください。



鶴さんの思いを乗せた飛行機が
旅立ちます

鶴亀茶のみ話



ともに198歳の鶴さんと亀さんが、町の各地域の“言い伝え”などを、ポツリポツリと話してくれるコーナーです。

〈第100回〉 お題 世界へ

鶴 亀さんや、ちいっと話を聞いてくれない。

亀 神妙な顔をしてる鶴さんなんて珍しいですね。

鶴 いやね。200年近く生きてるわけだけども、おらよ、あんまり外国に行ったことがなかったんだいね。

亀 鶴さんとは長い付き合いですけど、確かにそうですね。

鶴 そうだんべ。でな、世界中を旅してみようと思っただが、どうだんべな。

亀 鶴さんは、体だけは丈夫ですからね。いいんじゃないですか。でも、急にそんな話をして何かあったんですか。

鶴 平泉と小笠原が世界遺産に登録されたんで、急にいろんな所に行ってみたくなったんだよ。



亀 なるほど。そういうえば10月から役場でもパスポートが取れるようになるそうですよ。

鶴 ああ、旅券のことかい。もう準備しちまったけれど、役場で手続きができるなんて便利だね。

亀 鶴さんにしては、用意がいいですね。ところで、いつ頃出発するつもりなんですか？

鶴 一週間後に出発なんですよ。今から飛行機に乗るのが楽しみですな。

亀 行き先は、もう決まってるんですか？

鶴 まずは、キドロンギホンの泉…と言いたいところだけど、ピラミッドあたりからか。いずれにしても長い旅になりそうだから、しばらく留守にするよ。亀さん、あとはよろしくな。

わんぱく先生おてんば

File 112

町内の先生たちの「子ども時代」をすてきな思い出に乗せてご紹介！



大泉町立西中学校
高田実知宏先生



小学生の頃

【努力と成長】

子どもの頃は、引っ込み思案な性格で、背が小さく、運動も苦手。小学校に入る前は、室内で絵本を読んだり女の子に混じって遊んだりしていました。

小学校に入ると、配られたプリントの中に剣道の案内があり「カッコいい！」と思い、その日のうちに母親にお願いをしました。初めは、楽しんでいたのですが、試合をするようになると打たれるのが嫌で逃げ回るようになってしまいました。しかし、自分から「やりたい」といって始めたものですし、朝練習の送り迎えなどに協力してくれる母親のことも考え、一生懸命練習に取り組みました。すると少しずつ上達し、勝てるようになってきました。写真のトロフィーは団体戦のものですが、母親がとても喜んで写真を撮ってくれたことをよく覚えています。

何事も初めからうまくいくことはありません。少しずつでも努力を続けていくことが大切なのだと思います。「努力すれば、必ず成長できる」と感じた経験は今でも生きています。





私のひと!

ご意見・ご質問・ご感想をお待ちしています!

〒370-0595 大泉情報課
日の出 55-1

TEL 63・3111

FAX 63・3921

Eメール: kouhou@town.oizumi.gunma.jp

ご応募お待ちしております!

図書カードが20人に
当たる!

問題をよく読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきに書いてお送りください。全問正解者の中から抽選で20人に500円の図書カードをプレゼントします。

今月の問題 (ヒント)

- ①大泉町から〇〇町へ (2 ページ)
A 旦那 B 豆理 C 旦那
- ②第39回大泉まつりは7月〇日 (5 ページ)
A 22 B 23 C 24
- ③ことばの授業が行われたのは〇年生 (14 ページ)
A 4 B 5 C 6
- ④第〇区たなばたま祭り (20 ページ)
A 4 B 5 C 6
- ⑤〇肉の薬味じょうゆ (22 ページ)
A 牛 B 豚 C 鶏

☆「おすすめの旅行先」を教えてください(お答えの中から、広報おおいずみに掲載させていただきます)。

□応募方法 はがきに答え(例、①—A)、住所、行政区、氏名、年齢、電話番号と町政などに関するご意見ご要望がありましたら、書き添えてお送りください(匿名を希望される人は「匿名希望」と明記してください)。楽しい情報や文芸、イラスト、各種作品も大歓迎!
※応募は、1人1枚でお願いします。

□あて先 〒370-0595
大泉町役場 広報情報課
「広報クイズ」係

□締め切り 7月26日(26日の消印有効)

□6月号の正解 ①—C ②—B
③—B ④—A ⑤—C

□応募総数 71通で正解は63通でした

□当選者(敬称略)

吉田理加(1区)、吉野美加(1区)、金田かれん(5区)
穴原弘子(5区)、松島帆香(6区)、小島トキエ(8区)
金井昭二(9区)、小林 恵(11区)、吉田卓司(11区)
本島 勇(13区)、安藤香織(15区)、鈴木美貴子(18区)
黒川政彦(19区)、橋本真知子(19区)、松澤八千代(20区)
岡村有里子(22区)、川島玲子(23区)、横田重子(27区)
神田陽人(27区)、小内 遥(30区)

※当選者には、図書カードを郵送します。住所と氏名を忘れずにお書きください。

「あなたの暑さ対策」を教えてください!

6月10日号の広報クイズ
☆「あなたの暑さ対策」に寄せられた回答の中からご紹介いたします。

匿名希望
P・N
むっちゃんのおかん

匿名希望
P・N
むっちゃんのおかん

匿名希望
P・N
むっちゃんのおかん

匿名希望

匿名希望
P・N
むっちゃんのおかん

匿名希望

匿名希望
P・N
むっちゃんのおかん

匿名希望

イラストは
黒で描いてね!





あきやま まひろ
秋山真緩さん (11歳)

趣味は

祖母から教わった手芸です。学校の休み時間に編み物をすることもあります。

自分の性格

友だちからは、よく明るいと言われますが、負けず嫌いな性格だと思います。

夢に む、かって

MY DREAM

町内の学校に在籍する、夢に向かって頑張っている人をご紹介します。

夢はバスケのプロ選手！ 大きな舞台でプレーしたい

学校・学年は？
町立南小学校の6年生です。

学校生活は？

私のクラスでは、自分で自由に課題を決めて取り組む宿題を「自主勉ノート」を使って行っているのですが、この宿題をどれだけできたかクラスのみんで競い合いながら楽しんで取り組んでいます。最近では、家族やペットの紹介をしたこともありましたが、大好きなバスケのことを詳しく調べたこともありました。

将来の夢は？

3年生からバスケのクラブに入って、週4回練習をしています。将来はプロの選手になってWNBAなどの大きな舞台でプレーしたいです。今クラブでは基礎練習が中心ですが、もっとうまくになりたいのでクラブの練習と合わせて週1回中学生たちといっしょに自主練習もしています。練習を続けるなかで厳しいこともあります。厳しければ厳しいほど後で得る達成感も大きくなると思います。一生懸命がんばっています。

ちびっ子写真館



「ちびっ子写真館」では、3歳未満の町内在住のお子さんを紹介しています。掲載希望者は、広報情報課(☎63・3111 内線215)へご連絡ください。



あら いじょうじ
新井讓士くん
(15区・2歳)

どんなちびっ子？

とってもシャイな子ですが、すごくワフワフととても楽しい子です。

好きなものは？

アンパンマン、ドラえもん、それからお姉ちゃんが大好きです。好きな食べ物はアイスです。

パパ・ママからひとこと

誰にでもやさしくできる心の大きな男の子になってネ。パパもママもかりちゃんも元気な讓士が大好きです。



町のイベントや
地域のお話を届けます。

広報に掲載された写真は希望者に
プレゼント！

広報情報課(☎63・3111 内線215)
までご連絡ください。



子どもたちから

歌と元気をプレゼント

第5区たなばたま祭り



6月25日、第5区公民館で「たなばたま祭り」が行われ、地域の子もたちが大勢集まり、願い事を書いた短冊や色とりどりの七夕飾りなどを、大きな竹に飾り付けました。その後、子どもたちは、いずみの里へ移動し、施設の皆さんへ飾り付けた竹とともに、「たなばたさま」など歌をプレゼント。最後に、子どもたちはお年寄り一人ひとりに「元気でいてくださいね」と声をかけ握手を交わしました。



施設の皆さんの前で「たなばたさま」を歌う子どもたち



石井こうさんの長寿を祝う

6月15日、100歳の誕生日を迎えられた石井こうさん（20区）の長寿を祝い、齊藤町長が石井さんの自宅を訪れました。自宅で元気に暮らす石井さんには、町長から慶祝状と記念品などが贈られました。

町たんけん



6月23日、南小学校2年生の子どもたちおよそ20人が「町たんけん」で、役場を見学しました。役場の仕事について学んだ子どもたちからは、「仕事で難しいことは何ですか？」などの質問が出されました。



懐古庵での交流親睦会

6月26日、寄木戸地内の古民家「懐古庵」で町内に避難している被災者の皆さんとの交流会が行われました。当日は、手打ちそばなどの食事が提供されたほか、えのき幼稚園児からは、手作りのカレンダーなどが手渡されました。

安全で安心な 西邑楽三町を目指して

西邑楽三町緊急治安対策会議

6月14日、大泉警察署で西邑楽三町緊急治安対策会議が開催されました。この会議は、大泉警察署管内での厳しい治安情勢をうけ開催されたもので、これまで以上に地域住民、企業、自治体、警察などが一体となり犯罪防止活動の推進を図ることを宣言しました。



地域を代表した 子どもたちの熱い戦い

大泉町子ども会相撲大会

6月19日、町民体育館を会場に「第39回大泉町子ども会相撲大会」が行われました。参加した子どもたちは、女子個人戦、男子個人戦、男子団体戦で日頃の練習成果を発揮しました。何度も水入りが入る熱戦もあり、大勢の観客からは、熱い声援が送られました。

健康
レシピ
10

町食生活改善推進員の皆さんから、毎月料理を紹介していただきます。

鶏肉の薬味じょうゆ

下味で臭みが取れてコクがでます

鶏肉は、肉の繊維が細く柔らかいので、消化吸収率が高い食品です。牛肉や豚肉に比べると、コレステロールが少ないことも特徴です。

食生活改善推進員 尾崎浩子さん（左）、荒井みどりさん



【材料(4人分)】

鶏むね肉	320 g
A 酒・しょうゆ	各大さじ1
片栗粉・揚げ油	適量
キャベツ	160 g
にんにく	3分の2かけ
ねぎ	5 cm
B 砂糖	小さじ2
水・酒	各大さじ1
しょうゆ	大さじ1と3分の1
ごま油	大さじ2分の1

【1人分栄養価】

エネルギー	239kcal
たんぱく質	16.9 g
脂質	14.1 g
カルシウム	24 mg
コレステロール	63μg
食塩相当量	1.5 g

【作り方】

- 1 キャベツは食べやすく切って、ゆでて水気を切る
- 2 鶏肉は厚みを平均にし、Aをもみ込む
- 3 にんにくはみじん切り、ねぎは小口切りにし、Bと合わせる
- 4 鶏肉に片栗粉をまぶして、余分な粉ははたいて落とし、中温(170～180℃)の揚げ油で揚げる
- 5 鶏肉を食べやすく切って①とともに盛り、③をかける



▼避難所の壁に「一日一笑」と書かれた紙が貼られています。ですが、避難されている人たちは、「一笑」ではなく「常笑」と思えるくらいに笑顔で、元気づけるつもりで行ったのに、その笑顔に、元気をもらう取材となつてしまいました。(智)

▼津波の被害が大きかった亘理町の海岸地域に行った。瓦礫の処理が、だいぶ進んでいる印象を受けたが、ひとつ大切なことを忘れてしまった。亡くなられた皆さんに手を合わせることを。改めて、冥福をお祈りいたします。(慎)

▼夏の一大イベント、大泉まつりまであと少し。今年は一日のみの開催ですが、皆さんが楽しんでいる様子を撮影しようとして、私たちはカメラを手に会場を走り回ります。カメラを向けられたいら、ぜひ笑顔で写真に協力ください。(彰)

編集後記



記